

太陽光 PPA 事業の共同検証に関する基本合意書を三芳町、東京ガスと締結

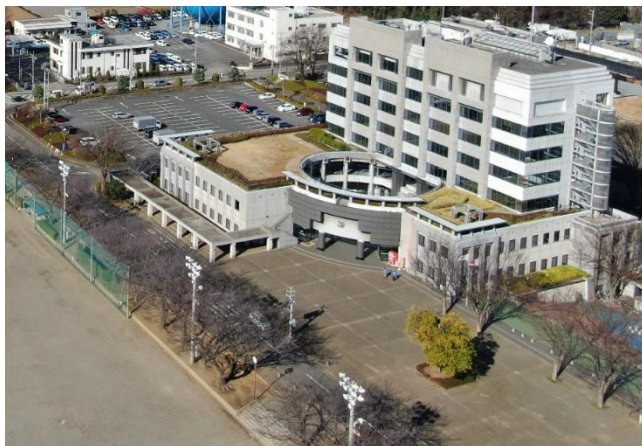
大東ガス株式会社

大東ガス株式会社（社長：清水 宏之介、以下「大東ガス」）は、このたび、「カーボンニュートラルのまちづくりに向けた包括連携協定」*¹に基づき、三芳町（町長：林 伊佐雄）、東京ガス株式会社（社長：内田 高史、以下「東京ガス」）3者で、太陽光 PPA 事業の共同検証に関する基本合意書を締結しました。

1. 太陽光 PPA 事業の共同検証の概要

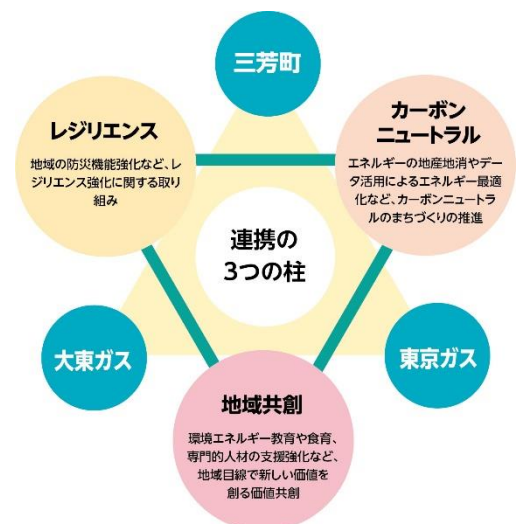
期 間 2022年12月～2023年11月（予定）

内 容 三芳町庁舎およびその駐車場などの公共施設を対象とした、太陽光発電設備の導入対象となる施設の選定とその現地調査、太陽光パネルの設置計画検討とその費用算定等の実施



三芳町庁舎

<参考：包括連携協定イメージ図>



■太陽光 PPA について

太陽光 PPA（Power Purchase Agreement：電力購入契約）とは、設備設置事業者（PPA 事業者）が施設に太陽光発電設備を設置し、施設側は設備で発電した電気を購入する契約のことです。屋根貸し自家消費型モデルや第三者所有モデルとも呼ばれており、施設側は設備を所有しないため、初期費用の負担や設備の維持管理をすることなく、再生可能エネルギー由来の電気を使用することができます。

* 1： 三芳町における「カーボンニュートラルシティ実現に向けた包括連携協定」を締結（2022年1月31日発表）

以上